

## 2.7

# 研究推進統括本部の役割

### 1. 研究推進統括本部設置の目的

- (1) 学校経営方針の達成のため、校務分掌会（三部会：学びと心の育成部会・地域協働部会・生活指導部会）が目標達成に向け運用されているか確認を行う。（PDCA サイクルの確立）
- (2) 校務分掌会で検討された内容を取りまとめ、運営委員会に提案・報告するとともに、効率的な部会運営に寄与する。
- (3) 校務分掌会の各部会長が主宰者として各部会を運営することで、各部会長の資質能力の向上等校内の実践的なOJTを図る。

### 2. 会議の構成メンバー（◎は会議の主宰者）

校長・教頭・◎主幹教諭・教務主任・校務分掌会（三部会）の各部会長・生徒会担当

### 3. 会議の開催（原則）

校務分掌会（三部会）が開催された翌週火曜日に開催する。（2週間を1セットとして運営）

毎月の各部会開催イメージ

	月	火	水	木	金
1週	学年主任会	(若年研)	地域協働	学びと心	生活指導
2週	教科主任会	研推本部会	運営委員会 学年会		生活指導
3週	学年主任会	(若年研)	地域協働	学びと心	生活指導
4週	教科主任会	研推本部会	運営委員会		生活指導

#### I 会議の議題

- (1) 各部会からの報告と次回各部会が扱う議題の確認。
- (2) 生活指導部会については毎週実施するので2週間分を確認。
- (3) 運営委員会へ報告する内容の検討。
- (4) 各部会で検討された各種アンケート結果分析の総括。

※分析は各部会長が主となり部会で協議した後、統括本部会に報告する。

#### II 部会運営の留意事項

- (1) 部会長は各部会の経営計画を作成し、年度当初の部会の際に部会員に対して部会経営の方針や活動内容および年間計画を伝えること。
- (2) 部会長は計画的な部会運営を行うため各部会の開催にあたっては必ずレジュメを用意すること。
- (3) 部会での協議内容について問題点が予想される場合には統括本部会で事前協議をしておく。

※議題は部会内の協議で済ませるようにし、持ち帰り議題を極力減らすように努める。

#### 4. 令和4年度 各部会の主な年間議題とPDCAサイクル

開催時期	研推統括本部	学びと心の育成部会	地域協働部会	生活指導部会	
通年	校務分掌会の調整	協同学習・人権教育 道徳教育・食育	立志塾 地域行事への参加	ブリーフミーティング あったか教室の運営	
1 学期	4月	年間方針の確認 ①	経営計画の作成 ① 年度当初研修職員会 校内授業研(提案授業) 県外視察研修 教科書無償運動	経営計画の作成 ① どろんこ祭り 地域校園協働会議 避難訓練	部会計画の作成 ①
	5月		保小中合同研修職員会 紫雲丸事故追悼集会	長曾我部まつり 避難訓練	1年生の見取り
	6月		公開授業研	防災フェア 地域校園協働会議	学校生活アンケート
	7月		学力調査分析	防災フェア はまっこ祭り みなとまつり 避難訓練	
	8月	中間検証の確認 ②	経営計画中間検証 ② 夏季校内研 保小中合同研修職員会	経営計画中間検証 ② 地域校園協働会議	経営計画中間検証 ②
2 学期	9月		校内授業研	安全点検	
	10月			地域校園協働会議 南海中学校区「防災活動の日」	
	11月		公開授業研 高知県学力定着状況調査対策 人権教育月間	若宮八幡宮秋祭り	学校生活アンケート
	12月		高知県学力定着状況調査分析	地域校園協働会議 避難訓練	
3 学期	1月		公開授業研	立志式	
	2月	年度末検証の確認 ③④	校内授業研 年度末検証 ③④	地域校園協働会議 龍馬マラソン応援 年度末検証 ③④	学校生活アンケート 年度末検証 ③④
	3月	1年間の総括 ③④			

※ここに示した内容はおおまかな議題なので、各部長・主任の判断で適宜議題を変更する。